

磐城時報

編輯者 石城郡平野町 田島 弘成
印刷所 石城郡平野町 田島 弘成
印刷部 石城郡平野町 田島 弘成
發行所 石城郡平野町 田島 弘成
電話 一四四
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日、休日) 休刊

大暴風雨に襲はれ

石城地方の損害甚大

土木費のみで三十萬圓 一坪の降雨量三石

石城地方に於て十三日朝から降で、何れも汎濫し之等沿岸の道り出した雨は午後に至り更に激路、田畑は殆んど浸水し家屋のしさを加え午後四時頃からは暴床下、床上浸水も相當多數に上り止んだが、本年始めての大暴も亦非常に多く、各町村共青年風雨で小名濱測候所の發表によつて、消防組員等出動應急處置ると十三日午前七時から午後十時を講じてゐる。平土木監督所では二時までの降雨量一坪三石。神は全員總出で被害調査中である。谷村農事試験分場の調査によつて、土木關係の損害のみで夏井と十三日午前十時から十四日午川六十枚橋の流失架替約八萬圓前十時まで一坪三石斗九升八を筆頭とし水害復興費約二十萬合余といふ降雨量であるため各圓、町村關係の分を合すると三河川の増水著しく夏井川は十萬圓に達するであらうと語つて七尺、鮫川は十五尺、仁井田川でゐる。十二尺、藤原川は十尺の増水

小名濱の秋刀魚船 豊間海岸で難破

乗組員一名死亡 損害七千圓の見込

石城郡小名濱町中坪四番地乗組員山形縣西田川郡鴨町字登太田定次郎所有秋刀魚船進興丸(三三八)は頭部に(二十七噸四馬力)は漁場から打撲傷を負ひ出血甚だしく遂に(二十七噸四馬力)は漁場から打撲傷を負ひ出血甚だしく遂に名築港内に避難せんとして難航のため危険を感じたが折よく雨を續けてゐる午後十一時半が降り止んだので十四日午前二時頃豊間海岸で難破し船體を大破時豊間消防組員等出動し救助し

愛谷江筋の 損害一萬圓

石城郡愛谷江筋の擴張工事は本春來着工し大部分を完成し目下好同村大字愛谷地内の好間川に川幅四十間の好間川締切堤防を工事中で基礎工事の大体を了す防欠潰十間。下小川村大字上平たが十三日の出水で全部流失し縣道二ヶ所欠潰、土橋流失、田た。同工事は地元請負ひである畑全部浸水した。

江名町で山崩れ 親子二名惨死

石城郡江名町大字江名字東町平の妻アキ(四〇)五男和夫(四ツ)製水株式會社出張所員平町古銀の兩名は無惨の壓死を遂げた。治町生れ櫻山直江方裏山が暴風アキは此程出産したばかりで乳雨のため十三日午後十一時半頃見を抱いてゐたが乳兒は奇蹟的崩壊し居宅を押し潰され就寢中に無事であつた。

磐越東線常磐線 列車不通に陥る

磐越東線川前驛、夏井驛間約二三時二十分發急行列車は平野町町の線路に十三日夜土砂崩壊あ打切り午後五時四十分臨時急行り汽車不通に陥つたので目下除列車を仕立て發車した。上り列車は午前零時四十六分平野驛着准急行列車は無事通過したが急行列車は中村驛で打切りとなつた

湯本町の 浸水家屋

湯本町に於ける浸水は大部分床下浸水で櫻木町十戸、裏町八戸時欠潰したため内郷村小島床下天王崎五戸、榮田四戸、合計二浸水五十戸に達したので同部落では警鐘を打つて消防手出動救助に努めた、人畜の死傷は皆無であつた。

好間村で 家屋流失

好間村大字上好間小田炭礦坑夫吉田正一家屋は十三日午後十一時頃出水のため家屋が流失したが、家人は避難したので死傷者がなかつた。

小川村方面の 水害状況

石城郡小川村の水害状況は上小川村大字夏井井川の増水八尺、堤校橋、長さ七十間は出水のため全部流失し架替の損害八萬圓を要する見込みである、この外小野新町、平間の小川村地内高垣橋、植田町の鮫川溢川橋も流失した。

六十枚橋流失 架替損害八萬圓

石城郡草野村から夏井に通する縣道、四倉江名線の夏井川六十枚橋、長さ七十間は出水のため全部流失し架替の損害八萬圓を要する見込みである、この外小野新町、平間の小川村地内高垣橋、植田町の鮫川溢川橋も流失した。

暴風雨のため 家屋倒壊

小名濱町上町六番地按摩業江尻消防界の權威として知られてゐる平消防組頭井上茂作氏は今回日午前零時半頃倒壊したが、損害本邦消防界の最高徽章である消防功勞章を安達内務大臣から贈られる事になつた。

植田町でも 家屋を潰さる

植田町大字仁井田字辰の口木内豊雄方裏山が十三日夜崩壊し居室半潰れとなつたが人畜に死傷はなかつた。

郡南浸水家屋

植田町三十戸、錦村三十戸、泉村十一戸、井上組頭に

最高徽章 井上組頭に

石城郡赤井村鈴木義雄(二〇)は十一日青年訓練發火演習に際し發火しない弾を始末せんとした際突然弾が破裂し顔面左手に全治三週間の負傷をした。

青年訓練生 彈丸で負傷

石城郡赤井村鈴木義雄(二〇)は十一日青年訓練發火演習に際し發火しない弾を始末せんとした際突然弾が破裂し顔面左手に全治三週間の負傷をした。

京濱の旅から

(第五信) 平商業學校修學旅行通信
昨朝早く起こされて上野山下館に荷物を置いて明治神宮や三越、松坂屋へ行くのですが生憎雨が降つてゐる。仕方がないので僕等は先生達より一足前に圓タクで明治神宮に向つたのです。ところが遠いわ(仲々若き者)にも無い。暫らく過ぎてやつと着いた。明治神宮は流石に大きいです。ね、神宮野球場、神宮プール等神宮より余程離れた所にあるのですもの、全く驚いてしまひましたよ。
神宮には大きな鳥居があつて、その中に白い砂利が敷かれてあります。真に森嚴で自ら頭が下りました。雨は未だ止まらなかつた。僕等は四人は一本の洋傘をさして進んだのです。やがて中央に門が見えました。仲々古物の様で、その古物が一層嚴かな感じを與へて呉れました。こゝより中には入れないので此の門で参拜し、寶物殿の方に向つたのですが、雨がひどくて、その上に寶物殿にはなかく、着きさうにもないので、止むを得ず其の方面に向つて参拜して戻りました。戻る途中で先生に逢つたのです。先生等は行く、僕等は歸る、で行違ひになつて留場に行き東京驛に向つた次第です。東京驛から三越の赤い自動車に乗り三越に急ぎました。エレベーターは下る時に気分が悪くなるからと友達

産業獎勵會

委員七名決定

明年四月一日から五月十日まで平町に産業博覧會を開く準備として産業獎勵會を設置する件に關する平町會議員の協議會は十三日午後一時から町役場に開き協議の結果平町議員が主体となり産業獎勵會を設ける事に決定、委員として井上茂作、野崎滿藏、萩原義雄、關内正一、酒井寅之輔外二氏を挙げた。

給水問題

平町上水道擴張工事の竣工もいよいよ目前に迫りこれが唯一の配水財源として磐城片倉製糸會社使用配水料金の値上は過般一先解決を見たが擴張工事起債問題に内面的に問題を引き起した平驛機關庫配水は未だその解決に至らず依然愛谷堰よりタンクをもつて使用しをり平町書局としても早晚機關庫への送水も財源途出の上から考慮を拂ふべきこと目下當局は各方面に亘つて契約出来得べく交渉を進めてゐる。

愛谷堰水利組合側では現在年々千百餘圓を鐵道側より使用料として徴收しこれを今回の堰改修工事起債償還に充當しをるもので平町がこの先取權の契約を解除し新たに契約を締結することは從來の行がかりから頗る至難のことであること勿論なるもこの儘放任し置くことは周圍の事情から町の對面にも至大の關係があるばかりか起債償還並に水道經費捻出の上に唯一の收入として目論見を關係上一日もゆるがせに出來ず近く對策協議會を開き善處する方針である。

「明治の菓子」特價提供

「明治の菓子」ポケット物宣傳の爲美麗な網製入の「奉仕袋」を臨時特價提供致しますから精々御買上の程御願致します。

奉仕袋内容

明治ミルクキャラメル	小一個	四錢
同 リボンキャラメル	小一個	四錢
同 チョコレートキャラメル	小一個	四錢
明治 治 餡	大一個	八錢
明治ミルクチョコレート	小一個	五錢
明治クリームチョコレート	小一個	五錢
同 ランチ	一個	十錢
同 五色カルミン	一個	十二錢
計	四十二錢	

右四十二錢分を詰合せ網製袋入とし一個三十錢に特價提供、數量に制限があり、ますから市内明治製菓品販賣店及弊店より御買上の程御願致します。

尙明治のキャラメルには大小共目下智慧の輪の景品がついて居ります。

明治製菓株式会社

平 新川町
特約店 吉田定太郎商店
電話三十五番

貸切は

セダン 捕ヒデ
乗心地ノヨイ
皆様ノ昭和タクシーへ
電話三四三番

吉田眼科病院

平町紺屋町電話六八番

家傳腫物湯

のんで効く
はれ物の妙薬
主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前後●効一●等●よし

●特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り馳き痕を残さず美容上最適の治療劑なり
定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢
特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店
平町三丁目 宇佐美藥店 植田町 松本藥店
湯本町 岩瀬屋藥店 富岡町 莊野藥店
腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

レコード破りの石炭大特賣

●品が良く「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。●値が安くとも品は悪くはありません。●磐城炭礦の處分的大掘出物です、品物の無くならない中に御注文下さい。●配達は一俵より致します。

正味十貫匁一俵金卅錢也

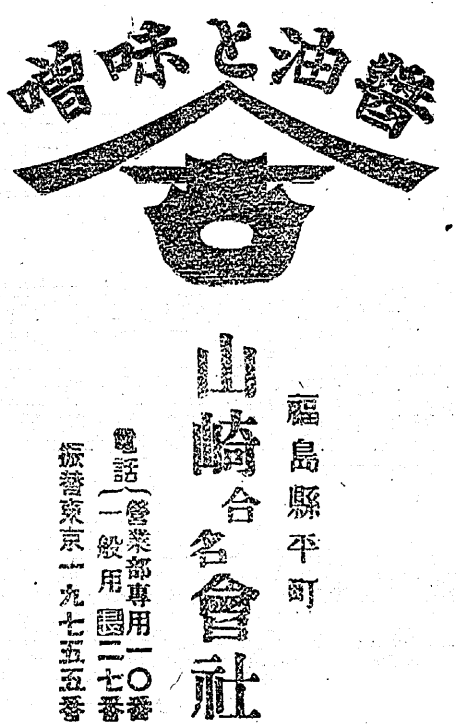
御注文は

電話三三七番へ

阿部石炭商店



滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒 栗守酒
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は睡眠の助力
栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目電話四六二



福島縣平町
山崎合名會社
電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

貨切、御用命ハ
ゼヒ 三井自動車部へ
電話六八五番
乗合は 好間・合戸澤渡・方面行

醫院開業

専門 産科 婦人科 花柳病科
●午前宅診 ●午後往診
●入院應需

井坂醫院

平町田町(舊合津醫院跡)
電話五五九番

高久病院

平町田町(電話五二三番)
醫學士 高久 忠
新得醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科